

A close-up photograph of a light-colored dog, possibly a Golden Retriever, looking down. The dog's face is the background for the entire slide. A semi-transparent horizontal band is overlaid across the middle of the image.

f



VimConf 2014

11/8/2014



@Linda_pp



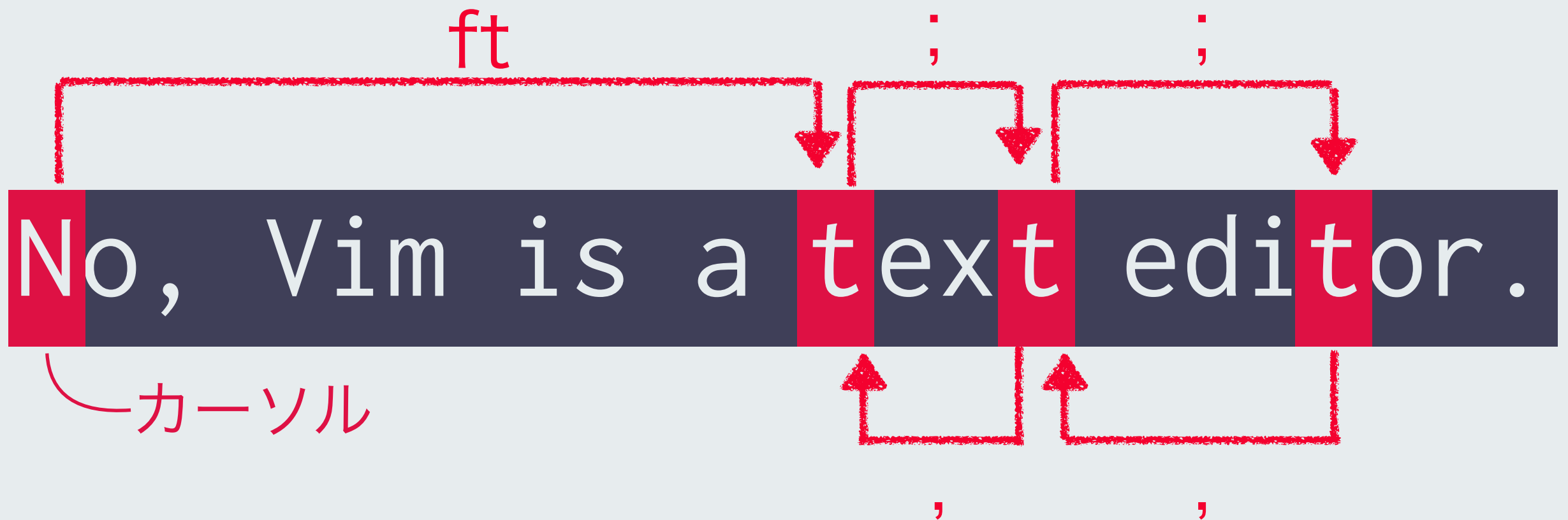
@rhysd



id:rhysd

Vim の **f** マッピングおさらい

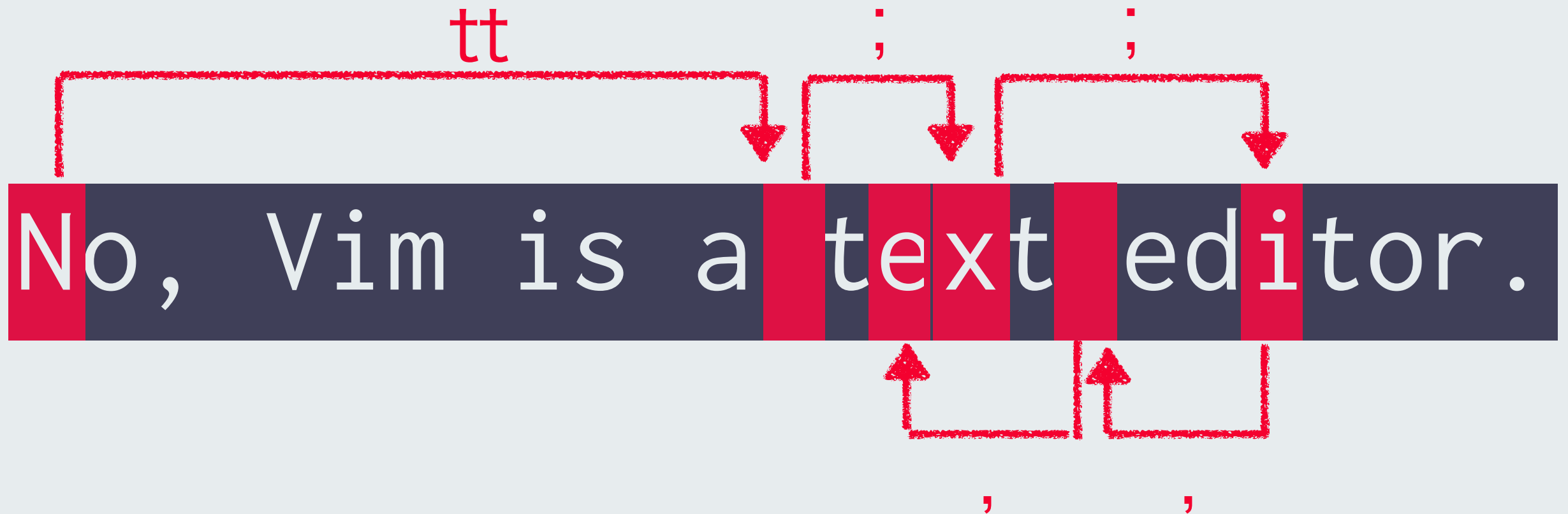
Vim の **f{char}** マッピング



Vim の **f{char}** マッピング

- **[count]f{char}**
 - 現在のカーソル位置から **[count]** 番目に現れる文字 **{char}** にカーソルをジャンプする
 - **;** で以前の検索を前方に繰り返し, **,** で後方に繰り返す
- 逆方向に検索したいときは **[count]F{char}**

Vim の **t{char}** マッピング



Vim の **t{char}** マッピング

- **[count]t{char}**
 - 現在のカーソル位置から **[count]** 番目に現れる文字 **{char}** の直前にカーソルをジャンプする
 - **;** で以前の検索を前方に繰り返す, **,** で後方に繰り返す
- 逆方向に検索したいときは **[count]T{char}**

omap も便利

- `_` まで消したい → `df_`

`f`oo_bar $\xrightarrow{\text{df}_-}$ `b`ar

- `{aaa: 1+2}` で value だけ消したい → `dt}`

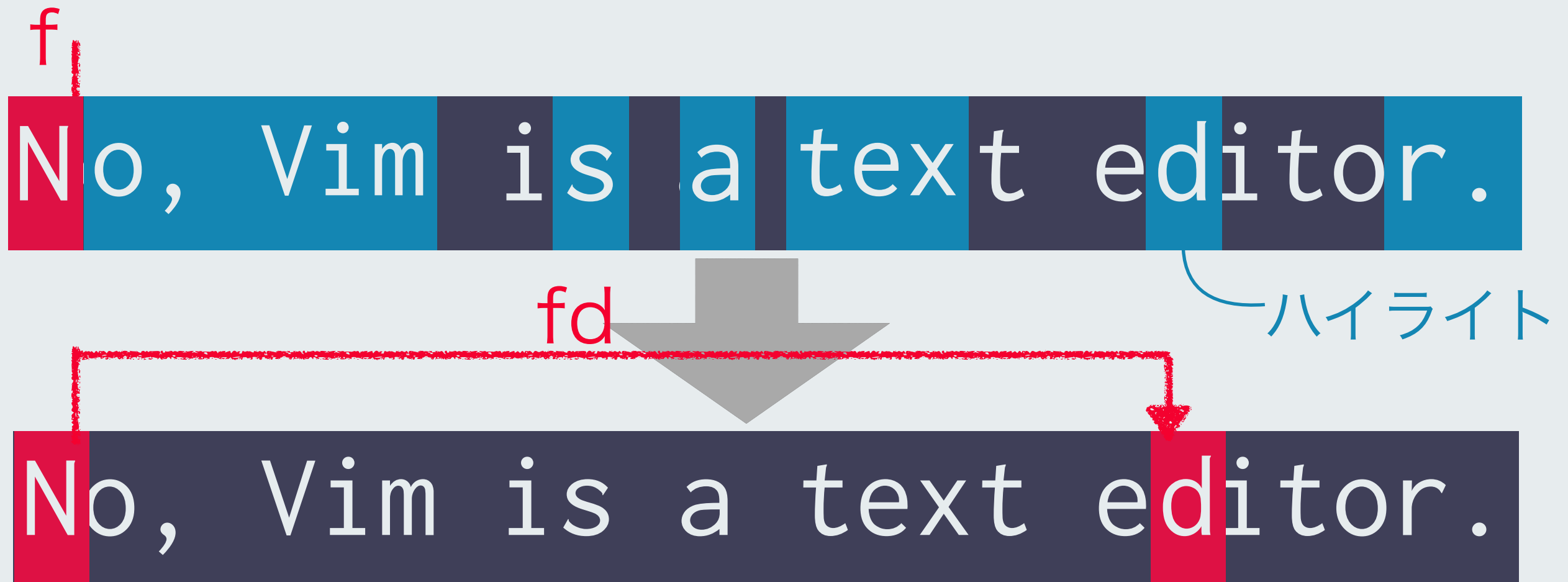
`{aaa: 1+2}` $\xrightarrow{\text{dt}}$ `{aaa: }`

- `dd` や `yy` のように, `yf_`, `yt:` など可能

f マッピング拡張プラグイン

vim-shot-f

f 入力時点で一発で飛べる文字がハイライト
される

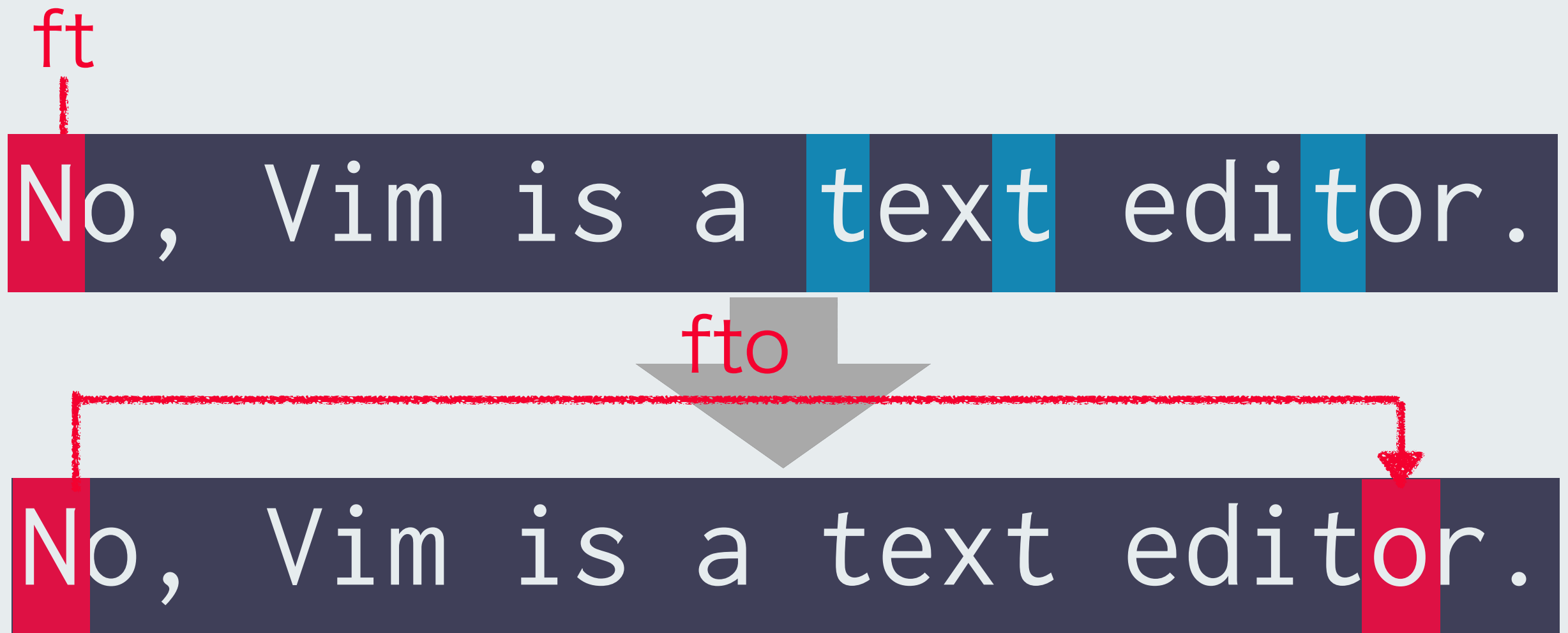


vim-shot-f

- 基本的な動作はデフォルトの **f** と 変わらない ように設計されている
- 1回のジャンプで飛べる範囲が分かるので、繰り返す必要があるかどうかが先にわかる

improvedft

`f{char}...` で現在行の位置を絞り込んでいく

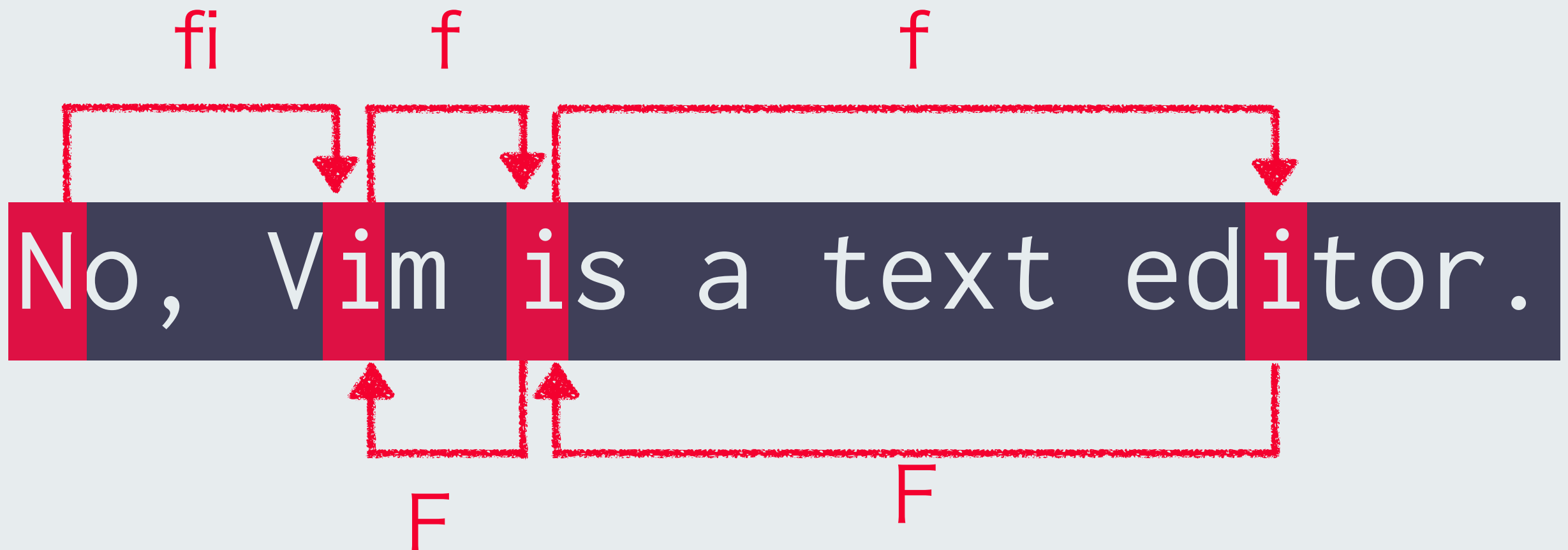


improvedft

- **f** の後に **{char}** を入れて現在行の中の位置を絞り込んでいく
- 候補が1箇所になった時点でジャンプ, もしくは **<Enter>** 入力で最初の候補へジャンプ
- 飛びたい場所のテキストを入力していく感じ
 - e.g. **foo bar baz** で **baz** の位置に飛びたいなら **baz** と入力すれば良い

clever-f.vim

f{char} の後, f で前方に繰り返し移動できる
(F で後方)

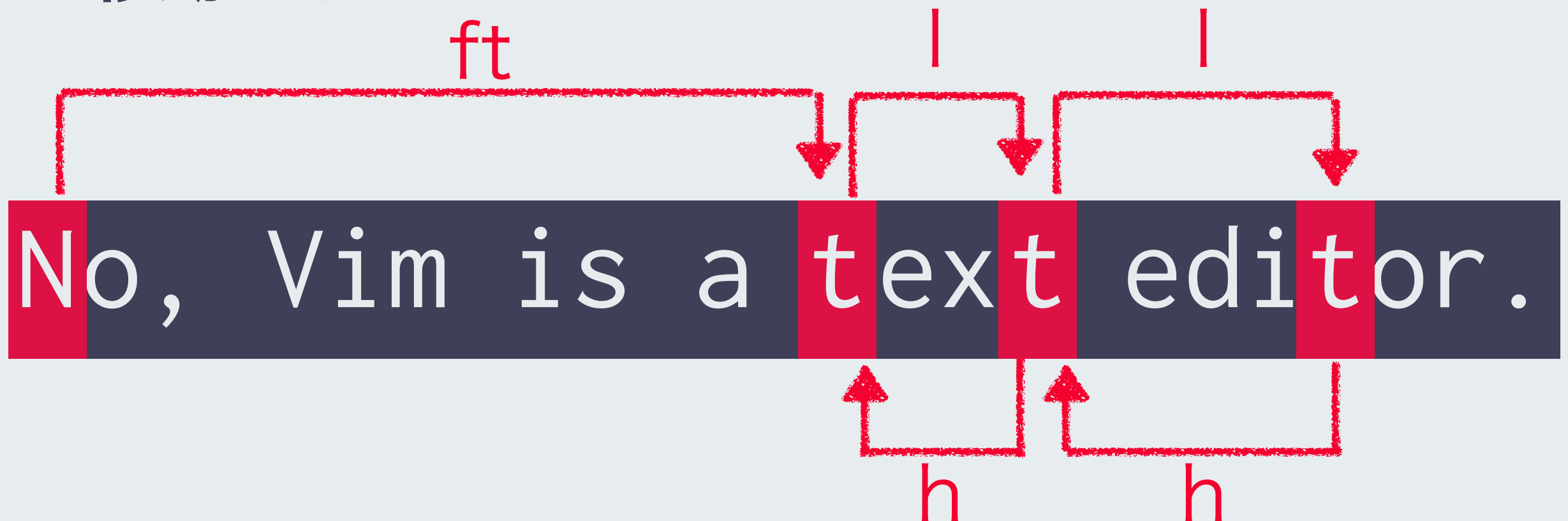


clever-f.vim

- **f{char}** で検索したときの勢いでそのまま **ff..** とジャンプしていける
- 繰り返し移動はターゲットの文字の上にいる間のみ有効
- **;** と **,** が不要 (**f** や **t** だけで繰り返し検索できる)
- ハイライト, 行を跨げる, smart-case, migemo, etc

growshi-ft.vim

f{char} の後, | と h でターゲットの文字間を
移動できる

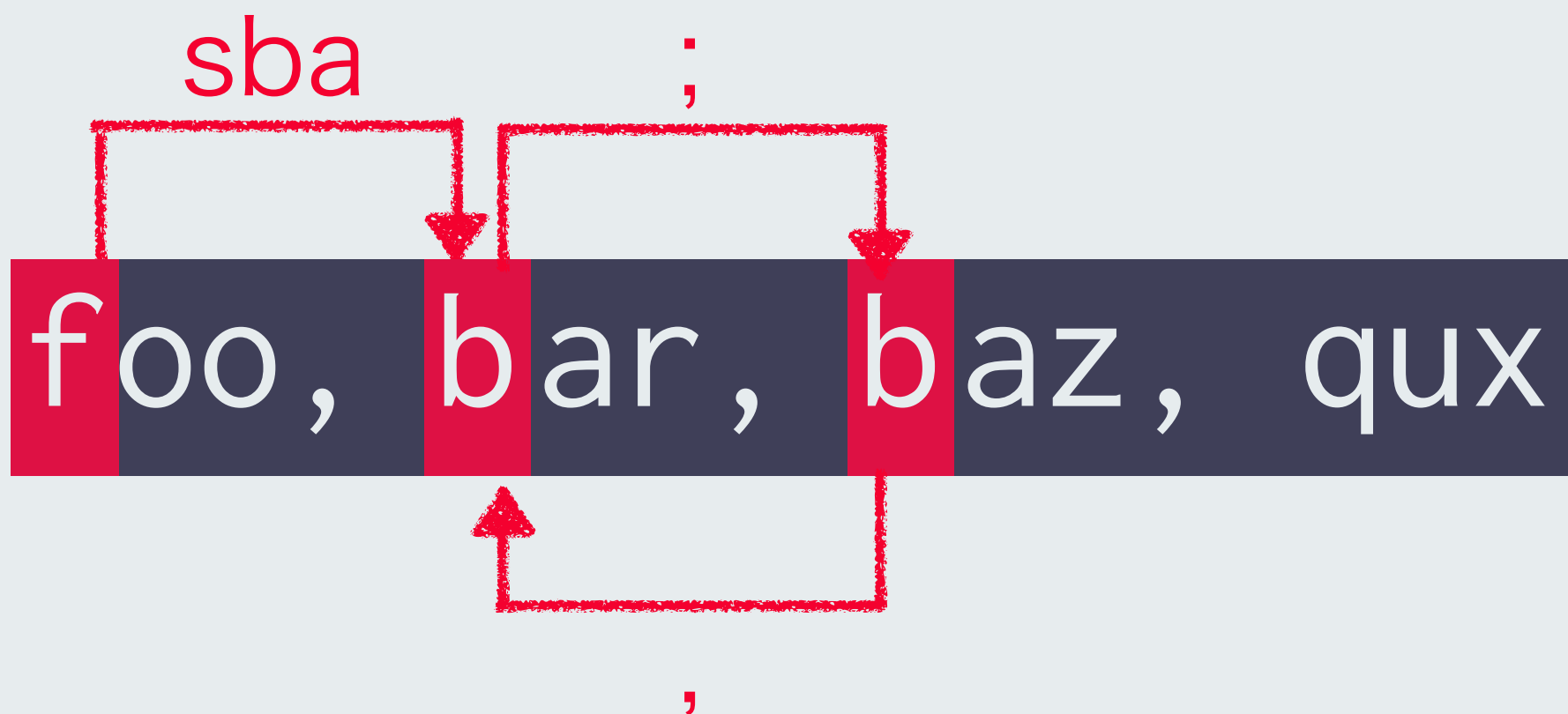


growshi-ft.vim

- **f{char}** でターゲットを決めたら後は **l** と **h** で直感的に左右に移動
- **l** と **h** による移動はターゲットの文字の上にいる間だけ有効
- 繰り返しに **;** と **,** が要らない

vim-sneak

s{char}{char} の2文字でジャンプする



vim-sneak

- **s{char}{char}** の2文字でジャンプするので、入力文字は多いがより精度が高い
- clever-f.vim のように初回検索後 **s** と **S** で検索候補間を移動できる設定もある
- 他にも1文字でジャンプできる機能や vim-easymotion っぽい機能など色々ある

vim-easymotion <Plug>(easymotion-s2)

行きたい箇所の2文字入力で画面上にラベルを表示し，入力したラベルにジャンプする

Most of the manuals assume that Vim has been properly installed. If you didn't do that yet, or if Vim doesn't run properly first read the chapter on.

vim-easymotion <Plug>(easymotion-s2)

行きたい箇所の2文字入力で画面上にラベル
を表示し，入力したラベルにジャンプする

入力：sth

ラベル

Most of **a**he manuals assume **s**hat
Vim has been properly installed.
If you didn't do **d**hat yet, or if
Vim doesn't run properly first
read **g**he chapter on.

vim-easymotion <Plug>(easymotion-s2)

行きたい箇所の2文字入力で画面上にラベル
を表示し，入力したラベルにジャンプする

入力：sthg

Most of the manuals assume that Vim has been properly installed. If you didn't do that yet, or if Vim doesn't run properly first read **t**he chapter on.

vim-easymotion

- `s{char}{char}` で2文字を含む位置にラベルが貼られる。そのラベルを入力してジャンプ
- ジャンプ候補が1つならそのままジャンプ
- ラベルを見て入力する手間はあるが、画面上の好きな位置に移動できる
- 大きいプラグインで、ラベルの貼り方は色々ある

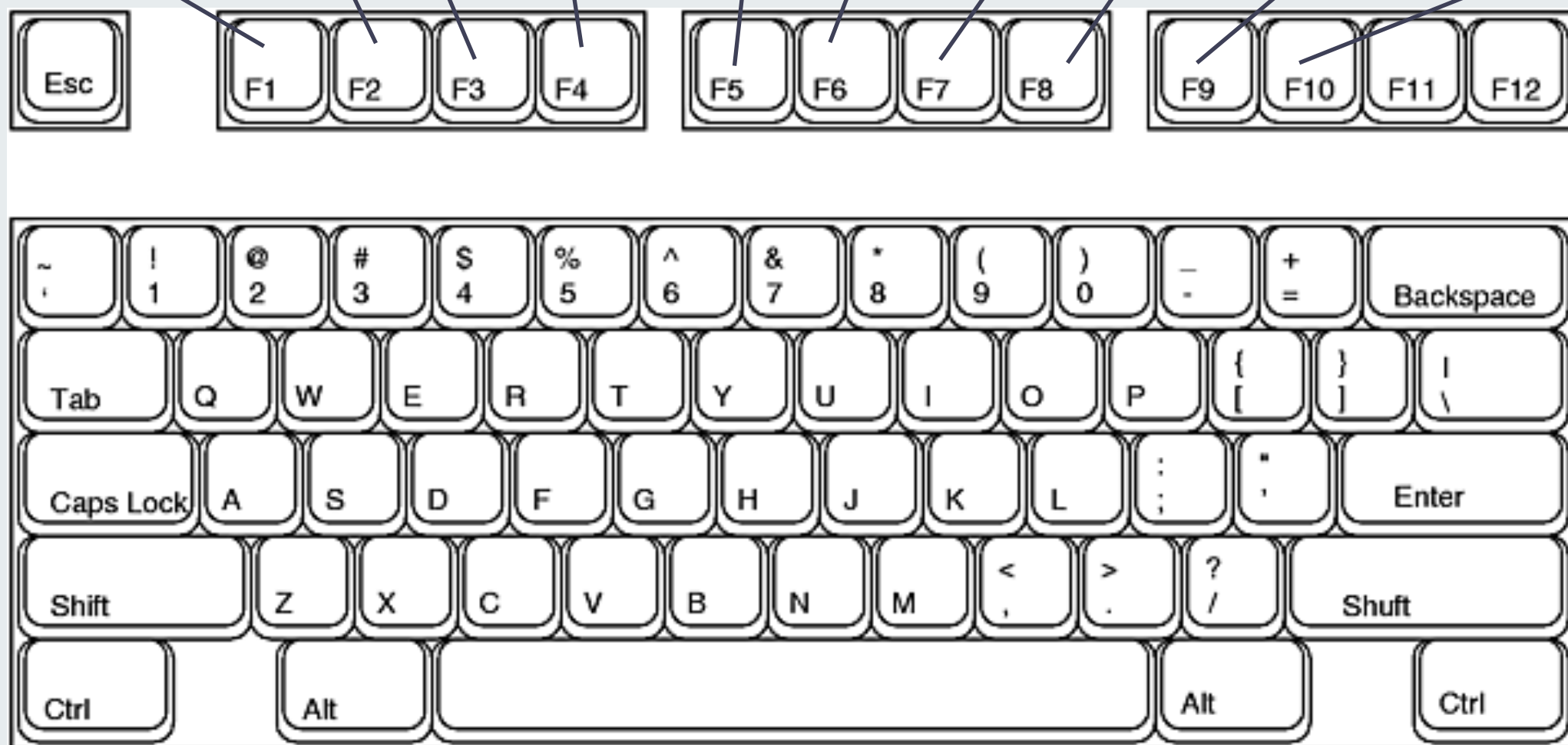
その他の **f** 拡張プラグイン

- vim-smalls
- wiseman-f
- vim-fanfingtastic
- extended-ft
- vim-seek

自分の使い方

基本的には clever-f.vim で、空いたキー , を
<Leader> に、 ; を <Plug>(easymotion-s2)
に使っている

clever-f growshi-ft easymotion
improved-ft vim-sneak wiseman-f extended-ft
vim-shot-f vim-smalls vim-seek



まとめ

- Vim の **f** マッピングとその拡張プラグインについて紹介した
- 普段 **l** や **w** を連打して移動している人も、是非一度試してみてください
- カーソルの横移動は頻発するので、これからも改善していきたい